

*ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ

授業科目	*ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ					実務家教員担当科目	-				
単位	2.	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	文屋 典子										
授業概要	ソーシャルワーク実践の基盤となる様々な実践モデルやアプローチを各回の授業で取り上げ、具体的なソーシャルワーク事例を用いて各アプローチにおけるアセスメントや介入の視点、面接の実際について解説する。ソーシャルアクション、ソーシャルアドミニストレーション、スーパービジョンなどの方法についても解説する。										
授業形態	講義				授業方法						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人と環境との交互作用を焦点とする視点について理解している。 2. ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解している。 3. ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解している。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人と環境との交互作用を焦点とする視点とマイクロ・メゾ・マクロにおけるソーシャルワークの実践について説明できる。 2. ソーシャルワークの様々な実践モデルと各アプローチの特徴について説明できる。 3. ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて説明できる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）				備考					
試験		80%									
小テスト											
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他		20%				毎回の授業におけるコメントカードへの記述内容から、授業内容の理解度、授業への取り組みを評価します。					
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21208J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
授業内容についての復習										4	
授業計画											
第1回	テーマ：ソーシャルワークの実践モデル 治療モデル、ストレングスモデル、生活モデルとアプローチの考え方について解説する										
第2回	テーマ：心理社会的アプローチと機能的アプローチ 心理社会的アプローチと機能的アプローチの視点、支援プロセスについて解説する										
第3回	テーマ：問題解決アプローチ										

	問題解決アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第4回	テーマ：行動変容アプローチ 行動変容アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第5回	テーマ：課題中心アプローチ 課題中心アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第6回	テーマ：危機介入アプローチ 危機介入アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第7回	テーマ：エンパワメントアプローチとソーシャルアクション エンパワメントアプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第8回	テーマ：ナラティブアプローチ ナラティブアプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第9回	テーマ：解決志向アプローチ 解決志向アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第10回	テーマ：実存主義アプローチ 実存主義アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第11回	テーマ：クライアント中心アプローチ クライアント中心アプローチの視点、支援プロセスについて解説する
第12回	テーマ：スーパービジョン スーパービジョンの意義、目的、方法について解説する
第13回	テーマ：コンサルテーション コンサルテーションの意義、目的、方法について解説する
第14回	テーマ：エコシステム視点とソーシャルワーク 一般システム理論の導入と生活モデルによる人と環境の相互作用を捉える視点について解説する
第15回	テーマ：総合的・包括的なソーシャルワークをめぐる課題 現代社会における社会的・構造的な問題としての生活問題と、人びとの生とその尊厳を支える支援と課題について解説する
テキスト	新・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 5 「ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ」 空閑浩人・白澤政和・和氣純子 編著 ミネルヴァ書房
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「ソーシャルワーカーの力量を高める理論・アプローチ」 川村隆彦 著 中央法規 その他、授業中、適宜紹介します
課題に対するフィ	コメントカードは毎回返却します。質問等に関してはコメントを記入し、授業の中で共有するなどしてフィードバックを行います。

ードバ クの方法	
学生への メッセー ジ・コメ ント	「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ」で学んだ内容を理解しておきましょう この科目で学ぶ用語は、ソーシャルワークの実践において道具となるものです。繰り返し復習して、用語を適切に用いることができるよう身につけていきましょう。